

SNSを利用した投資詐欺・ロマンス詐欺に警戒を 甘い誘いが怖いことに！

全国的に大切な財産が狙われています

ソーシャルネットワークサービス(SNS)を悪用した詐欺に関しては、既報第149号の裏面で簡単に紹介、注意喚起しましたが、最近の千葉県警察本部や柏警察署からの通報※で、依然として全国的な被害拡大が継続している模様です。

※5月24日、6月4日そして同月12日と立て続けに警戒通報が繰り返し配信されています。

特に、ロマンス詐欺については、SNSダイレクトメッセージやマッチングアプリを介して連絡を取り合い、恋愛感情が高まった頃合で、「結婚後の将来設計として資産を蓄える」ことを誘い文句に、お金を騙し取る、投資話を持ち掛けるなどして、騙される人が増加しています。騙す側の相手が外国人で、騙されたと気づいた時には日本にいない、あるいは海外から誘い、一度も会っていない中で騙されているケースも少なくありません。昨年一年間での上記2種類の詐欺被害認知件数は3,846件に及び、約455億円(特殊詐欺被害約441億円を上回っています)もの被害金額となりました。

以下は、警察庁がホームページで警戒を呼び掛ける「詐欺の手口実態」と「注意事項」です。警察庁配信の「特殊詐欺対策ページ」から引用しています。

投資詐欺の手口実態

被害者：60代女性
被害額：合計約1,400万円



投資コンサルを自称する男とSNSで知り合う。



「モニター会員を募集しています」
「絶対お得もうかります」
「もっと金額を増やしたら利益が出ます」

などとSNSを通して連絡が。

男を信頼してしまっていた女性は、指定された口座に複数回振り込み入金。要求はエスカレートし、合計約1,400万円だまし取られた。



ネットバンキングはいつでもどこでも手続きができるため、詐欺と気がつくまで何度も繰り返し振り込んでしまいがちです。

被害者：70代女性
被害額：合計約4,500万円



著名人を自称する者やその助手を自称する者とSNSで知り合う。グループチャットでやり取りをするうち、相手の言葉を信じて指定された口座に複数回振り込み入金してお金をだまし取られた。

さらに……



「お金を倍増させるプランがあります」
「上位クラスでの取引があります」

などと提案されて、信じてしまう。

ふたたびお金をだまし取られた後、「監督当局によって資金が差し止められている。」などと言われて出金できなくなった。



一度振り込んでしまうと、お金を取り戻そうと、あとに引けなくなってしまうことも。

投資詐欺に遭わないための注意事項

⚠️ 投資先が実在しているか・国の登録業者かどうか

紹介された業者が、実在する安全な業者かどうか見分けるため、金融商品取引業者等に登録されているかを確認しましょう。無登録での金融商品取引業や暗号資産交換業は違法です。無登録業者と取引を行わないよう、ご注意ください。

※登録業者については、下記の金融庁ウェブサイトから簡単に確認できます。

Check

- ✓ 金融庁「無登録業者との取引は要注意!!
～無登録業者との取引は高リスク～

<https://www.fsa.go.jp/ordinary/chuui/highrisk.html>
に載っていない業者は無登録業者です!

⚠️ 「必ずもうかる」「あなただけ」といった文言に注意

犯罪者は、こうした言葉を巧みに使ってあなたの心に付け込んできます。「必ずもうかる」「確実に利益が出る」といった儲け話や「あなただけ」に教える投資の勧誘といった誘いは、まず疑いましょう。

参考：金融庁「詐欺的な投資勧誘等にご注意ください!」

<https://www.fsa.go.jp/ordinary/chuui/attention.html>

Check

- ✓ 「必ず」「確実」「あなただけ」と言われた

⚠️ 投資を勧めている「著名人」がなりすましでないか

著名人などになりました詐欺広告をクリックして被害に遭うケースが相次いでいます。
著名人が無料で投資教室を開催したり、確実に利益が出る投資話を無料で教えたりすることは基本的にありません。お金を振り込んだりする前に、なりすましではないかまず疑い、本人の公式アカウントからの発信情報などを確認しましょう。

Check

- ✓ 「著名人による」「無料の」投資教室である
- ✓ 公式アカウントからの発信がない

⚠️ 振込先の口座に不審な点がないか

一般的に、投資話が本物であれば、

- ① 振込先として個人名義の口座を指定されること
- ② 振込先の口座が振込のたびに変わること

はまずありません。

どちらかまたは両方に当てはまる場合は、詐欺を疑い、迷わず警察に相談してください。

Check

- ✓ 個人名義の口座を指定された
- ✓ 振込先の口座が振込のたびに変わっている

ロマンス詐欺の手口実態

被害者：40代女性
被害額：合計約500万円



英国在住の韓国人と称する男とSNSで知り合い、一度も実際に会わないまま結婚を約束。



「仕事に必要な金を立て替えてくれないか。
立て替えてくれないと契約違反で警察に
捕まって刑務所に入ることになる」

などとSNSを通して連絡が。

男を信じていた女性は、指定された口座に複数回振込入金してお金をだまし取られた。



恋愛感情や親近感を抱いていると、相手を疑わず振り込んでしまうことも。SNS上で仲良くなっても、会ったことのない人からお金の振り込みを求める連絡には要注意。

マカオ在住の30代独身を自称する女とオンラインで知り合う。

被害者：40代男性
被害額：合計約700万円




「暗号資産の短期取引をしている」
「暗号資産のことを伝えたのも私たちの仲が良くなるため」
「日本に行くときはよろしくお願ひします」
「もっと早く富と自由を実現しますよ」

などとSNSで言われ、信じてしまう。

暗号資産を購入するとの名目で指定された口座に複数回振込入金してお金をだまし取られた。



恋愛感情や親近感を抱いている相手からの話はいづれ信じてしまいがちですが、一度も会ったことのない人から投資などの話が出た時は注意が必要です。

ロマンス詐欺に遭わないための注意事項

⚠ 実際に会ったことがない人からお金の話をされたら要注意

SNS上に公開された写真や翻訳アプリ、AIなどを利用すれば、誰でも簡単に他人になりすますことができ、本人の音声、動画を作ることができてしまいます。どんなにチャットやメッセージ、電話やビデオ電話で仲良くなっても、本人ではない者がなりすましている可能性があります。実際に会ったことがなければ、だまされているかもしれません。

例えば詐欺師は仲良くなった後、

- 2人の将来のために
- 投資でお金を増やそう
- 会いたいから旅費を送って
- 荷物を送るから手数料を払って

などと言ってお金をだまし取ろうとします。

Check

✓ 相手から、上記のようなことを言われていませんか？
1つでも当てはまれば、お金を振り込む前に、迷わず警察に相談してください。

⚠ 「投資」に誘導されたら要注意

2人の将来のために、などとあの手この手で投資の勧誘などをして、お金をだまし取るという手口が約7割以上。投資詐欺のページも確認し、だまされないためのポイントを覚えておきましょう。

参考：独立行政法人 国民生活センター「ロマンス投資詐欺が増加しています！-その出会い、仕組みはどんなもの？-」
https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20220307_2.html

Check

✓ 相手から、投資の話を持ち出された。
